

塩原発電所八汐ダム調整池における止水対策工事の概要について

塩原発電所・八汐ダム調整池の概要

【塩原発電所の概要】

揚水式発電所
所在地 : 栃木県那須塩原市
認可出力 : 900,000kW
最大使用水量 : 324m³/s

【八汐ダムの概要】

所在地 : 栃木県那須塩原市
発電所名 : 塩原発電所
種類型式 : アスファルト表面遮水
壁型ロックフィルダム
高さ : 90.5m
堤長 : 263.0m
竣工年月 : 1992年11月

【八汐ダム調整池の概要】

総貯水容量 : 1,190万m³
有効貯水容量 : 960万m³ *
湛水面積 : 0.47km²
常時満水位(標高) : 1,048m
最低水位(標高) : 1,020m *

* 2015年2月24日より前は、
有効貯水容量760万m³、最低水位1,028m

塩原発電所



位置図



塩原発電所鳥瞰写真



八汐ダム・調整池全景

1. 国土交通省による行政処分の概要

初期湛水以降、八汐ダム調整池からの浸透流出が大きく、貯水量を保つため違法に水の補給貯留を継続するとともに、これを隠すために毎年の流入・放流量等のデータを改ざんして報告していたため、2007年5月、河川法第23条許可(流水の占用)を取り消された。

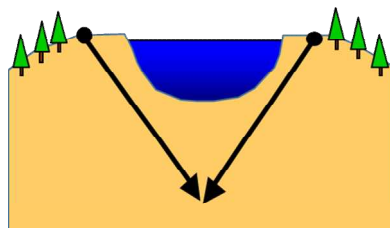
2. 水利使用許可の概要

浸透水量低減のため、2007～08年の調査結果により対策工事を申請し、2009年3月に水利使用の許可を得た

- ・水利使用の期間 : 2009年3月12日 ~ 2019年3月31日
- ・対策工事のすべてを完成し、検査に合格した後、貯留および取水を開始できる

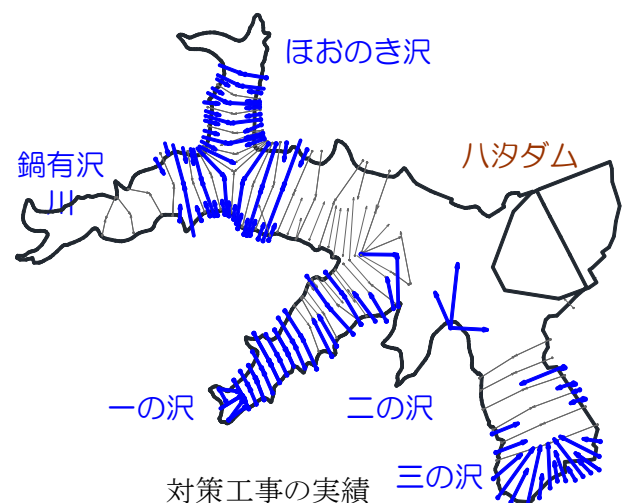
3. 止水対策工事の概要

効果を確認しながら、より効果的な対策となるように対策工事を進め、全てを完了
(実績 : ボーリング 約110孔、約14,000m)



止水対策工事のイメージ

調整池の底に斜めにボーリングし、
ボーリング孔にセメントミルクを注入すること
により、池からの浸透水量を低減



対策工事の実績
(青線が対策工事のボーリングを示す)